



プロジェクト名称

宇宙開発学生団体 Hoper's



プロジェクト活動概要

私たちは、「ものづくりを宇宙開発の観点から学ぶ」「豊洲という“まち”と“ひと”との架け橋になる」という二つの目的を持って活動しているプロジェクトです。具体的には、小型模擬衛星 CanSat を作製し、大会に出場する、ものづくりの活動。そして、豊洲の子供たちにもものづくりの楽しさを教えることで、豊洲の人々との関係を築いていくアウトリーチ活動を行っています。

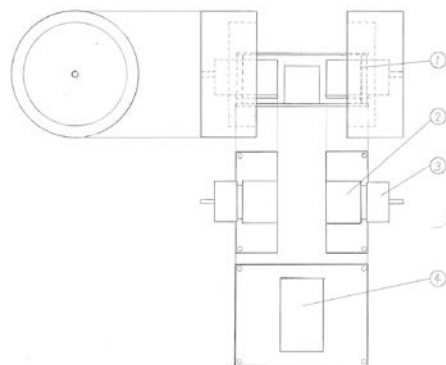
活動状況報告&活動写真など 活動期間：2015年10月1日～12月31日

10～12月の間は主に来年に行われる種子島ロケットコンテストや、アウトリーチ活動に向けての準備期間となりました。

1 ものづくり活動

3月頭に開催される“種子島ロケットコンテスト”に向けて心機一転し新たに活動を再開しました。コンセプトの決定から始まり、Cansat 機体の設計を行いました。今回の大会でのコンセプトは“展開し走行する機体”としました。これは、過去大会での展開機構の不備による走行不可能な状況が多かったためまず確実に走行し、走行データを取得することに努めるとチーム内で決定しました。

また院生チームは今回が最後の大会となるので、今までの総決算として機体を設計しました。今回初めて一年生もチームで活動しており、Hoper's 初の三チーム三機体作製となりました。現在種子島ロケットコンテストに向けて鋭意製作中です。



Cansat 設計図



2 アウトリーチ活動

アウトリーチ活動では、11月16日に豊洲にある保育所のメリーポピンズ様からご依頼を頂きペットボトル工作教室をおこないました。当日は子どもたちに楽しんで頂きとても楽しい工作教室になりました。また後日お礼にと、子どもたちと先生から手作りの菓子を頂きました。参加していただいた子どもたち、メリーポピンズ様、並びにご協力いただいた方々に大変感謝しております。ありがとうございました。



工作教室での風景

今後の活動計画、目標、意気込みなど

2月28日に今までにない大きなイベントを企画しております。今までは子どもたちがもの作りをしてそこでおしまいでしたが、新たに発表の場を作り評価する機会を作りました。

詳しくは Hoper's Facebook または HP より

Hoper's ホームページ : <http://www.sithopers.com/>

Hoper's Facebook: <https://www.facebook.com/Hopers.project>

3月には種子島ロケットコンテストが控えております。2015年度の活動としてはおそらく最後となるので悔いの残らないよう尽力していきたい所存です。

学生プロジェクト 宇宙開発学生団体 Hoper's 代表 渡邊零王

